

北九州工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	総合英語 A II	
科目基礎情報							
科目番号	0098			科目区分	一般 / 必修		
授業形態				単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	生産デザイン工学科 (知能ロボットシステムコース)			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	『Inside and Out』 (塚田幸光、中村嘉雄、金星堂、2002)						
担当教員	中村 嘉雄,東島 加奈						
到達目標							
・現代アメリカ、グローバル世界が抱える社会、文化、政治的な問題を理解する。 ・現代アメリカ、グローバル世界が抱える社会、文化、政治的な問題を表現する時事英語を理解する。 ・現代アメリカ、グローバル世界が抱える社会、文化、政治的な問題のキーワードとその英語表現を理解する。 ・現代アメリカが抱える社会、政治的な問題をフォーカスする、比較的に高度で、長い時事英語を読む実践を通して、これまで習得した英語の4技能を総合的にさらに発展させる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	テキストの内容を8割以上理解できる。			テキストの内容を7割以上理解できる。		テキストの内容を6割未満しか理解していない。	
評価項目2	テキストの時事英語、英文法、語彙を8割以上理解できる。			テキストの時事英語、英文法、語彙を7割以上理解できる。		テキストの時事英語、英文法、語彙を6割未満しか理解していない。	
評価項目3	アメリカとグローバル社会の問題のキーワードとその英語表現について8割以上理解できる。			アメリカとグローバル社会の問題のキーワードとその英語表現について7割以上理解できる。		アメリカとグローバル社会の問題のキーワードとその英語表現について6割未満しか理解していない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	現代アメリカの社会、文化、政治的問題を扱った比較的長い英語を通して、英語の4技能を総合的にさらに発展させるとともに、現代アメリカ、グローバル社会が抱える問題とその英語表現を学ぶ。						
授業の進め方・方法	各ユニットの語彙、英語文法と翻訳、その背景の予習は必須。毎時間予習内容を確認する形で授業を進める。						
注意点	予習状況を評価に加える。 定期的に理解度確認の小テストを行う。 TOEIC IPのスコアを評価に加える。 各ユニットの予習必須。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	授業の進め方、評価方法についての説明。				
		2週	Unit 1: Gun Control		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		3週	Unit 2: Trump's Border Wall		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		4週	Unit 3: Occupy Wall Street		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		5週	Unit 4: Racism in America		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		6週	Unit 5: Obamacare and the Fear of Socialism		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		7週	2週～6週までのまとめ+小テスト				
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	試験解説				
		10週	Unit 10: Dirty Tricks in Congress		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		11週	Unit 11: Shale Gas		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		12週	Unit 12: Plastic Garbage in the Ocean		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		13週	Unit 14: Big Tech's Hegemony: GAFA and BATH		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		
		14週	Unit 15: True Cost: Beyond Globalization		各ユニットの英文の総合的な理解を通して、アメリカとグローバル社会の今の問題を学び、その時事英語表現を習得する。		

		15週	10週から14週までのまとめ+小テスト			
		16週	定期試験			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	試験	小テストおよびTOEIC IP		予習レポート	合計	
総合評価割合	60	20		20	100	
基礎的能力	60	20		20	100	
専門的能力	0	0		0	0	
分野横断的能力	0	0		0	0	